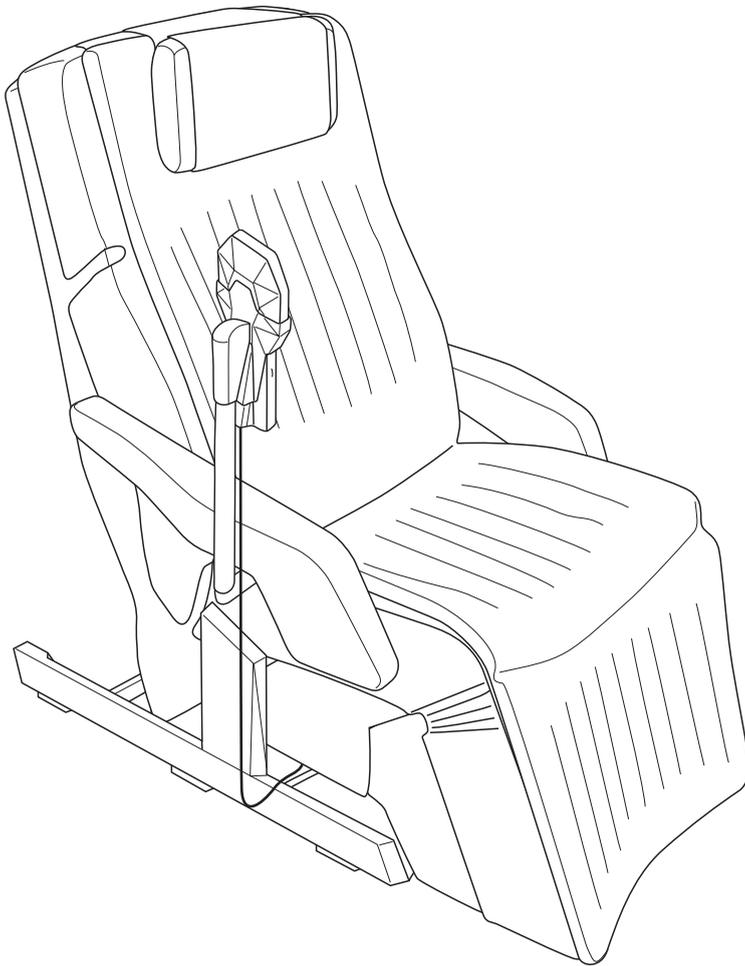


# G + MEDICAL

## ファミリー ジーメディカル FMC-G900

このたびは、ファミリー ジーメディカルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージが楽しめます。皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして未永くご愛用ください。



### 目次

安全上のご注意	1
おもな特長と効能・効果	4
各部の名前とはたらき	5
ご使用前に	7
椅子の調節	11
使い終わったら	13
コースの種類と特長	14
操作方法	15
故障かな?と思ったら	17
安全のために商品の点検を	18
Q&A	19
保管とお手入れの仕方	20
アフターサービスについて	21
仕様	22
お問い合わせ窓口	裏表紙

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

**日本国内専用** この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。  
 PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE PRODUCT OUTSIDE OF JAPAN.  
 この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
 よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。  
 JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN.  
 WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE PRODUCT IS TAKEN OUT OF JAPAN.

- ◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
- ◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。
- ◎この製品は、日本国内の弊社工場にて企画／開発／設計／最終組立て／品質保証を行い、部品調達及び部品組立てを中国にある弊社工場で分担しています。
- ◎この製品は、一般家庭用として設計されていますので、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、お買い上げの販売店または「製品に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

取扱説明書

保証書別途添付

Massage  
+

Medical

# 安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については5～6ページをご覧ください。

## 表示の種類

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

## 図記号の種類と意味

 禁止	禁止の行為であることを示しています。
 分解禁止	分解してはいけないことを示しています。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを示しています。
 水ぬれ禁止	水がかかるところで使用したり、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 禁止	風呂・シャワー室等で使用してはいけないことを示しています。
 強制	行為を強制したり指示したりするものです。
 プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
 アース取り付け	アースを取り付けることを示しています。

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

## ご使用場所の注意

 <b>注意</b>	
 禁止	●浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
 強制	●床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
 アース取り付け	●万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、9ページをご覧ください。
 禁止	●アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。



## ご使用前の注意点

 <b>警告</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の人は使用しないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医師からマッサージを禁じられている人 例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症【皮下組織の炎症を含む】など。○ 急性の頸椎ねんざ（むちうち症）の疑いのある人</li> </ul> </li> <li>● 電源は交流 100V 以外では使用しないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 火災や感電の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 変圧器を用いた使用はしないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 故障や感電の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 感電やショート・発火の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● マッサージの前には必ず施療部の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、「修理等に関するお問い合わせ窓口」（裏表紙に記載）にご連絡ください。施療部の布地を外したり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。</li> </ul> </li> </ul>
 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の人は、使用前に医師に相談してください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心臓に障害のある人 ○ 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人</li> <li>○ 骨粗しょう（鬆）症の人やせきつい（脊椎）の骨折、急性【とう（疼）痛性】疾患の人 ○ 施療部位に創傷のある人</li> <li>○ 体温 38℃以上（有熱期）の人 例：急性炎症症状【けん（瘧）怠感、悪寒、血圧の変動など】の強い時期。衰弱しているとき</li> <li>○ 妊娠初期の不安定期または出産直後の人 ○ ベースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人</li> <li>○ 背骨（脊椎）に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ○ かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ○ 悪性のしゅよう（腫瘍）のある人</li> <li>○ 安静を必要とする人 ○ 内臓疾患（胃炎、腸炎、肝炎）などの急性症状のある人 ○ 医師の治療を受けている人や、特に体の異常を感じている人 ○ リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ○ めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ○ 捻挫、肉離れなどの炎症性の人 ○ 腱鞘炎、またはそのおそれのある人</li> </ul> </li> <li>● 特定の病気をもちでない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。</li> <li>● 使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。</li> </ul>
 <b>注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 人をのせたまま移動しないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 本体の転倒により、事故やケガの原因になります。</li> </ul> </li> <li>● リクライニングを倒したまま椅子に座らないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。</li> </ul>
 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグをコンセントに差し込む前にPOWER（主電源）スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 故障や感電の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 感電やショート・発火の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。</li> <li>● はじめは弱い刺激でマッサージしてください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。</li> </ul> </li> <li>● 安全のために、メカの位置を確認し、収納位置（脚部）にない場合は、POWER（主電源）スイッチを入れ、収納したことを確認してからゆっくり座ってください。</li> <li>● 椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がる時以外は、フットレストの上ののる、立つ、座る等の行為はしないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 転倒による事故やケガ、故障の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。</li> </ul>

## ご使用時の注意点

 <b>警告</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ コードが破損し、火災や感電の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 本体やリモコンに水などをこぼさないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 感電やショート・発火の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを、本体の上や本体の周辺（背もたれの後ろや座・フットレストの下など）で遊ばせたり、本体の上のせたり、座らせたりしないでください。ただし、ヤングコースに限り、14歳以上のお子様を使用することができます。その場合、必ず保護者が付き添ってください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 事故やケガの原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 椅子に2人以上座ってのご使用はおやめください。特に小さなお子様（乳児など）を抱きかかえてのご使用はおやめください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 事故やケガの原因になります。</li> </ul> </li> <li>● めれた体で座ったり、めれた手で操作したりしないでください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 感電や故障の原因になります。</li> </ul> </li> <li>● 布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 事故やケガ・感電の原因になります。修理は「修理等に関するお問い合わせ窓口」（裏表紙に記載）にご相談ください。</li> </ul> </li> <li>● フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。</li> </ul>
 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リクライニングを倒すときや起こすとき、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。</li> </ul>



# 安全上のご注意

## ご使用時の注意点

<b>⚠️ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●素肌では使用しないでください。</li> <li>●マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。</li> <li>●頭部、胸部、腹部、関節部（ひじ、ひざなど）には使用しないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。</li> <li>●メカが上下する部分や、リクライニング等の可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、プレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。→ケガの原因になります。</li> <li>●フットレストは脚部以外には使用しないでください。→ケガの原因になります。</li> <li>●マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。</li> </ul>
 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの【急停止】ボタンを押して、動作を停止させてください。</li> <li>●使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。</li> <li>●マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。</li> <li>●パッドを外した際に、マッサージの刺激が強すぎると感じた場合、ただちに使用を中止し、パッドを取付けてご使用ください。 →ケガの原因になります。</li> <li>●マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。</li> <li>●マッサージは、1回30分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通常30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。</li> <li>●脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。</li> </ul>
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止して POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。</li> <li>●落雷の可能性があるときは、ただちに使用を中止して、POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。</li> <li>●動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止して POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</li> </ul>

## ご使用後や使用しないときの注意点

<b>⚠️ 注意</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用後は必ず POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。</li> <li>●電源コードは本機以外では使用しないでください</li> <li>●本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こしてください。</li> <li>●使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。</li> <li>●本機に物を載せないでください。</li> </ul>
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。</li> <li>●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。</li> <li>●ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。</li> </ul>

## その他の注意点

<b>⚠️ 警告</b>	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体の上に立たないでください。座部以外に座るなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。</li> </ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>●機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）に連絡してください。</li> <li>●電源コードが破損した場合、危険ですので電源コードの交換は『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）に交換の依頼をしてください。</li> <li>●機器は改造しないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。</li> </ul>
<b>⚠️ 注意</b>	
 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>●他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。</li> </ul>

## お願い

- 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

# 主な特長と効能・効果

## 特長

### 新・全身系 全身駆け巡るもみ玉メカ

首から足先までをひと繋ぎに流れるように動作するもみ玉で、身体をひと繋ぎにほぐす、新しい全身マッサージを実現しました。  
首の天柱（テンチュウ）から足裏の湧泉（ユウセン）までの77の指圧点、また、脊柱起立筋や僧帽筋など主要な筋肉ももみほぐします。

### しっかりつかみもむ 8つのもみ玉を搭載

独自技術8つのもみ玉で全身をつかみほぐします。  
上半身ではより広範囲をもみほぐし、下半身は、両足それぞれをつかみもむことが可能になりました。

### 全身の指圧点を見つけ出す 光センサー全身指圧点自動検索システム

独自技術光センサーにより、全身の指圧点を見つけ出します。  
そうすることで、人それぞれ異なる指圧点を捉えマッサージを行います。

### 産学共同開発 メディカルプログラム

大学との共同研究により開発したもみプログラム。  
的確な指圧点を見つけ、的確な手技、強さ、時間、流れを研究したプログラムで、全身の流れに沿ったより効果的なマッサージを行います。

### 無重力姿勢をイメージ ゼログラヴィティー角度を実現

マッサージ時のリクライニング角度を、筋肉に負担が少ない角度に自動設定します。  
まるで無重力のような楽な姿勢で、マッサージを行います。

### より使いやすく 音声ガイダンス機能搭載

リモコン操作に連動して音声でガイダンスします。  
それぞれのコースの目的や動作の内容も詳しく音声ガイダンスすることで、より分かりやすく、使いやすくなりました。

### そのときその疲れに 多彩なコースプログラム

総合メディカル4コース、専門メディカル2コース、部位別メディカル5コースの合計11コースから、目的に合わせて好みのコースを選択できます。

### 独自開発 若年層向けヤングコース

大学との共同研究により、中学生以上の若年層向けに独自コースを開発。  
中学生以上の若年層の方は新陳代謝が良いことから低刺激で短時間のマッサージがおすすめです。

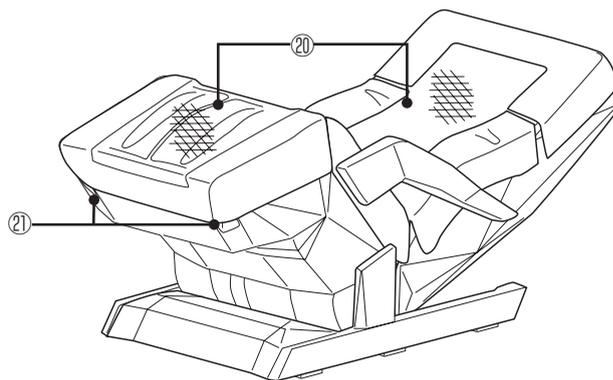
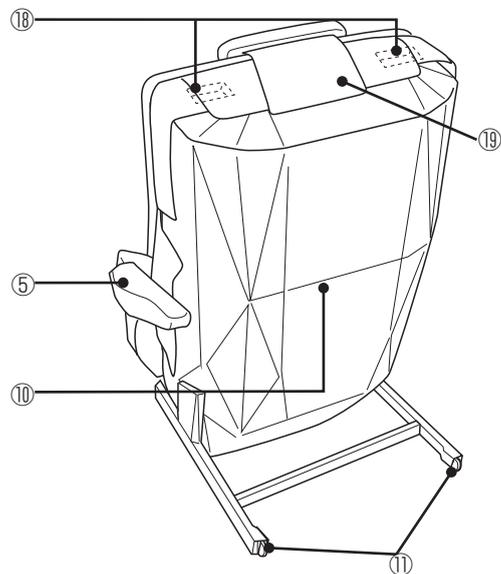
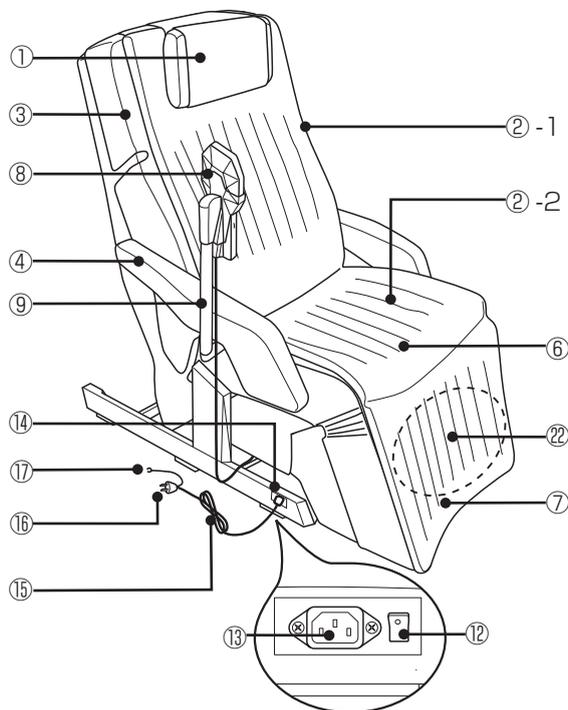
## 使用目的・効能または効果

あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

- 疲労回復 ●筋肉の疲れをとる ●神経痛・筋肉痛の痛みの緩和
- 血行をよくする ●筋肉のこりをほぐす

# 各部の名前とはたらき

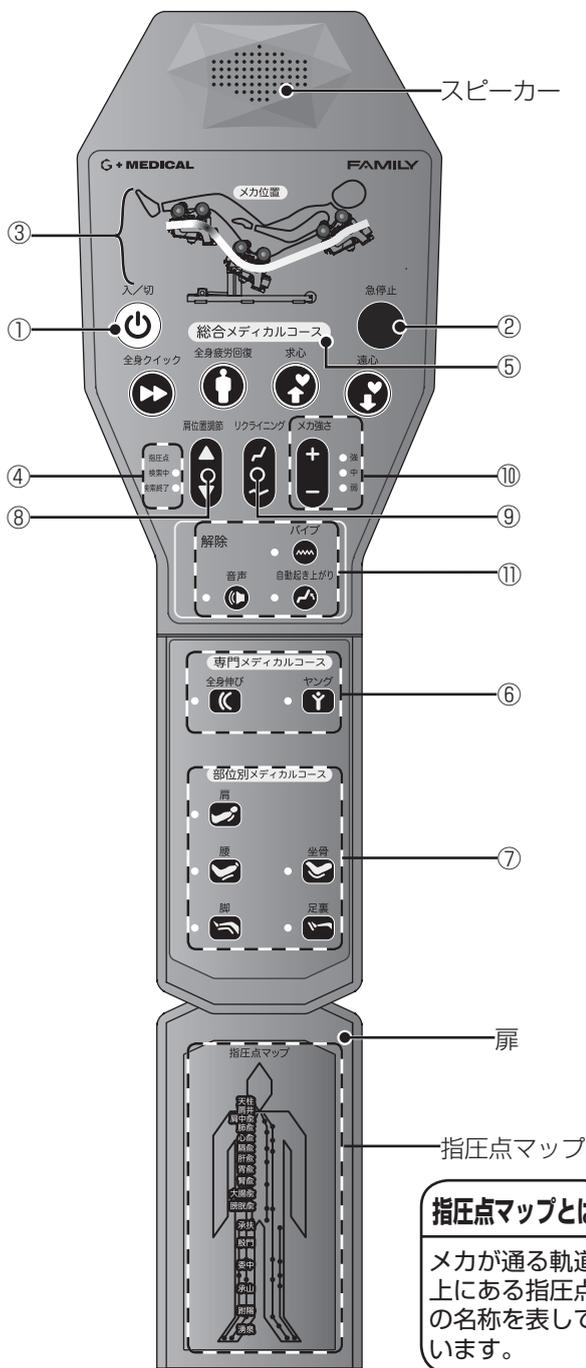
## 本体



①	枕
②	パッド
	②-1 背パッド
	②-2 座脚パッド
③	背もたれ
④	アームレスト (右)
⑤	アームレスト (左)
⑥	座
⑦	フットレスト
⑧	リモコン
⑨	リモコンスタンド
⑩	裏カバー

⑪	キャスター
⑫	電源スイッチ
⑬	インレット
⑭	コネクター
⑮	電源コード
⑯	電源プラグ
⑰	アース線
⑱	キャリーハンドル (背)
⑲	枕たれ
⑳	施療部
㉑	キャリーハンドル (脚)
㉒	メカ収納部

## リモコン



### ① 入/切ボタン

リモコンの電源の「入」「切」を行います。動作中に押すとみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。リモコンの電源が「入」の状態では緑色、「切」の状態ではオレンジ色に点灯し、急停止中のときは赤色に点滅します。

### ② 急停止ボタン

緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。その場で動作が停止します。

### ③ メカ位置表示部

マッサージ中のメカの位置を表示します。

### ④ 指圧点検索表示ランプ

指圧点の検索と検索完了をランプでお知らせします。

### ⑤ 総合メディカルコースボタン

全身をマッサージするコースを選択できます。

### ⑥ 専門メディカルコースボタン

従来のマッサージとは異なる専門的なコースです。

### ⑦ 部位別メディカルコースボタン

各部位を集中してマッサージするコースを選択できます。

### ⑧ 肩位置調節ボタン

指圧点検索時の肩位置の調節に使用します。

### ⑨ リクライニングボタン

リクライニング角度を調節します。

### ⑩ メカ強さボタン

メカの強さを「弱」「中」「強」の3段階で調節できます。

### ⑪ 解除ボタン

「音声」「パイプ」「自動起き上がり」のON/OFFの切り換ができます。



**警告**

- リモコンに水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。



**注意**

- リモコンの上に座ったり、リモコンを落としたり、踏んだり、リモコンのコードを強く引っ張ったりしないでください。
- 先のとがったものやかたいものでボタンを押さないでください。  
→破損の原因になります。

# ご使用前に

- この製品は、背もたれが倒された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれを起こしてください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するときは、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。  
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

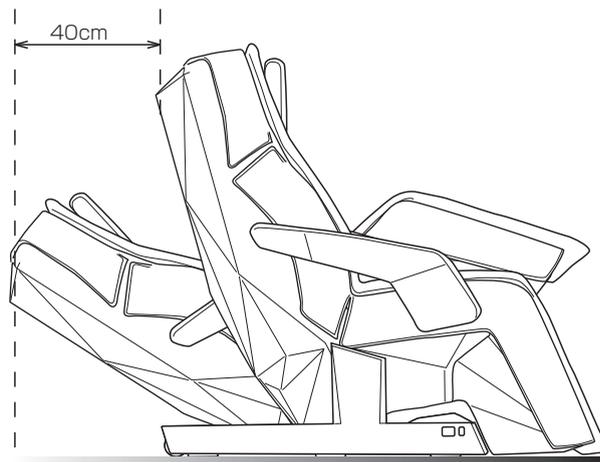
## 設置場所について

リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後のスペースは約40cm以上開け、本体前は人が通れる程度のスペースを確保してください。

### 注意

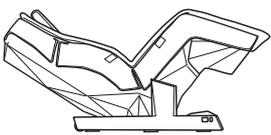
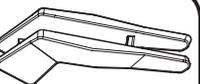
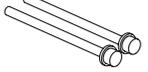
- 浴室やサウナなど、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 床面の水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所（40℃以上）では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。

- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。（ホットカーペットは敷かないでください。）
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 体重100kgの人が座った状態で1cmあたり約3.0kgの荷重がかかります。



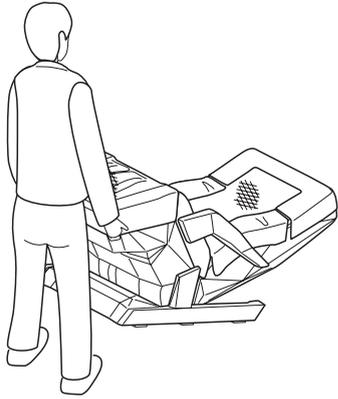
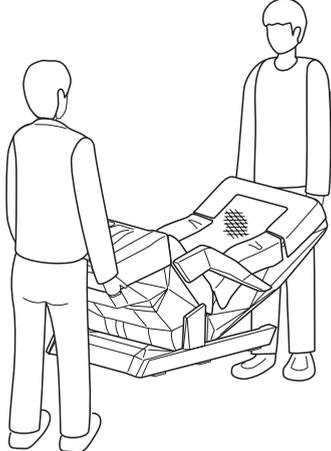
## 同梱物の確認

梱包箱には本体と同梱物が入っていることを確認してください。

 本体	 取扱説明書	 操作ガイド	 ACコード	 リモコンスタンド	 アームレスト 左右各1個
	 L型レンチ	 T型レンチ	 取付用ねじ(短) ×2個	 取付用ねじ(長) ×2個	

## 搬入 / 移動の仕方

POWER (主電源) スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグおよびアース線をコンセントから抜いてから運んでください。

キャスターで移動する場合	持ち上げて運ぶとき
リクライニングを倒し、キャリーハンドル(脚)を持って前側を浮かせ、キャスターで移動してください。	リクライニングを倒し、裏カバー上部のキャリーハンドル(背)とフットレストのキャリーハンドル(脚)を持って持ち上げて移動してください。
	

- 重量物ですので搬入移動時には腰など痛めないようご注意ください。
- リモコンがついていますので、移動時に落とさないよう注意してください。

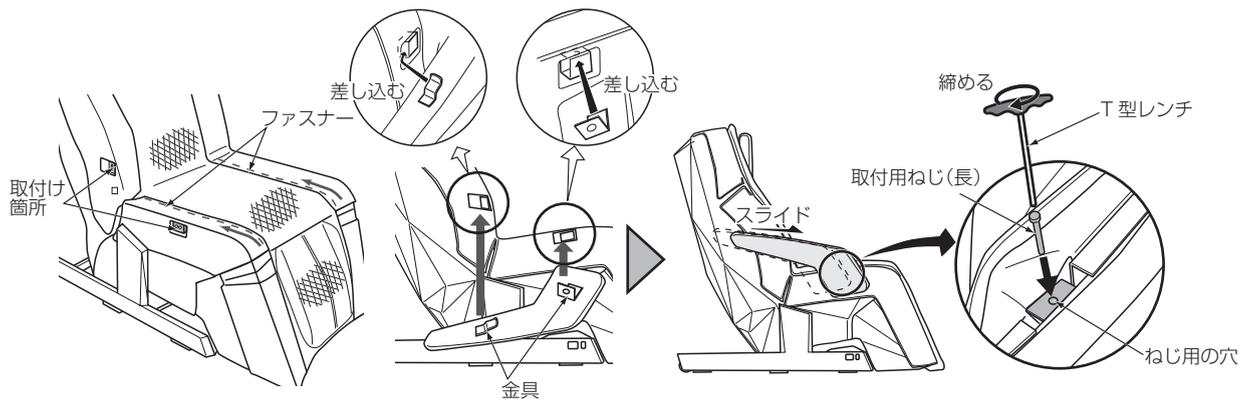


- 人をのせたまま移動させないでください。
- 電源コード、アース線をコンセントからはずして移動させてください。  
→電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

## アームレストの取付け方

次の手順でアームレストを取付けてください。

- ① 下図の位置のファスナーを開けてください。
- ② アームレストの金具を本体の取付け箇所へ差し込み、前にスライドさせてください。
- ③ 取付用ねじ(長)をねじ用の穴に差し込み、付属のT型レンチで締め付けてください。



- アームレストは必ずねじで固定し、外れないことを確認してください。  
→ねじの締め付けがされていない、または不十分だと、使用中に外れるなどして危険です。必ず確認を行ってください。

# ご使用の前に

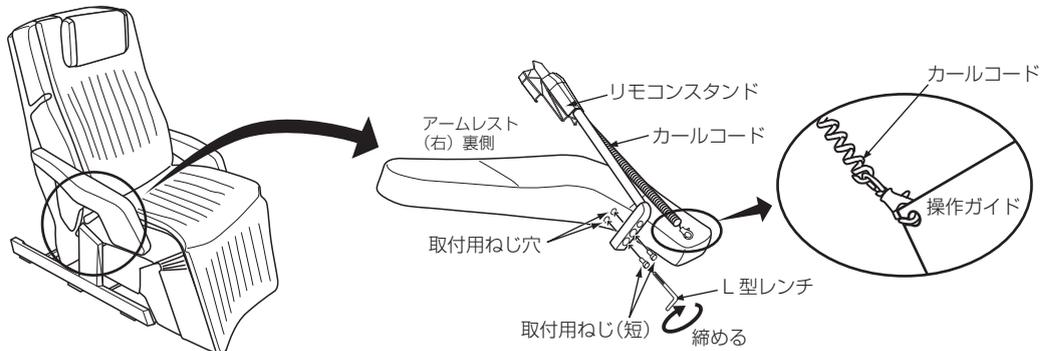
## リモコンスタンドの取付け方

アームレスト（左右）にリモコンスタンドを取付けることができます。

アームレスト裏側に付属の取付用ねじ（短）でしっかりと取付けてください。

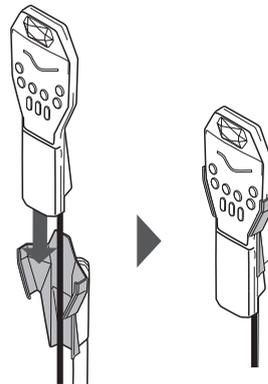
取外しは取付と逆の手順で行います。

リモコンスタンドを取付けたらリモコンスタンドから出ているカールコードに操作ガイドを取付けてください。



※取付けには付属のL型レンチをご使用ください。

右図のようにリモコンスタンドにリモコンを差し込んで使用します。



## ⚠注意

●リモコンホルダーにリモコンを差し込んでいるときは、リモコンケーブルに注意してください。

## アースの取付け方

万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

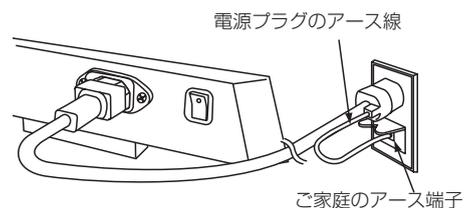
### ①電源コンセントにアース端子がある場合

電源プラグから出ているアース線を、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでないかときどき点検してください。

### ②電源コンセントにアース端子がない場合

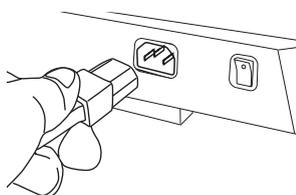
お買い上げの販売店にご相談ください。

電源コードは、必ず本機器に付属のものをご使用ください。とくに、電源コードのプラグ部にアース線がついていないものは万一の感電を防ぐことができませんので絶対に使用しないでください。

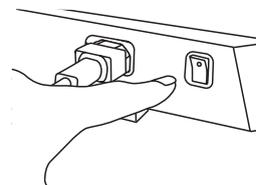


## 主電源の入れ方

①電源コードのコネクターを本体右前部のインレットに差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



②本体右前部の POWER (主電源) スイッチを「ON」にします。



※もみ玉が途中で止まっているとき POWER (主電源) スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置 (脚部) まで移動して停止します。

### 警告

- 変圧器を用いた使用はしないでください。  
→故障や感電の原因になります。
- 日本国外では使用しないでください。  
→故障や感電の原因になります。

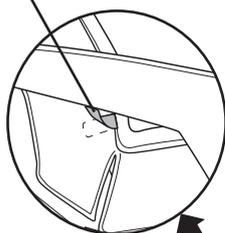
### 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に POWER (主電源) スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- 電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

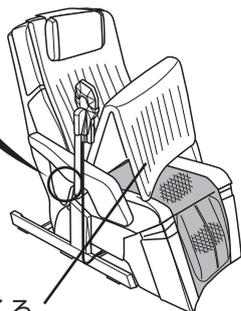
## 布地の確認

各部の布地の破れがないか確認してください。

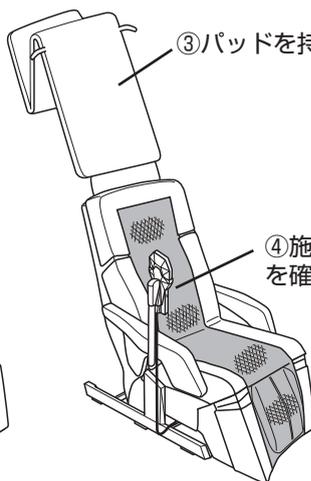
①パッド横のマジックテープを外す。(左右)



②足下からパッドをめくる。



③パッドを持ち上げる。



④施療部の布地の破れを確認する。

### 注意

- マッサージの前には必ず施療部の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、「修理等に関するお問い合わせ窓口」(裏表紙に記載)にご連絡ください。施療部の布地を外したり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。

# 椅子の調節

## 椅子の座り方

メカは通常、脚部で引っ込んだ状態になっています（収納状態）。

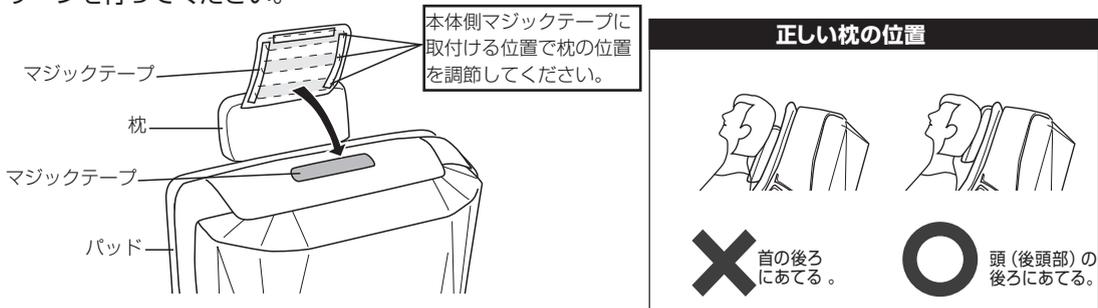
安全のため、メカの位置を確認し、上記以外の場所にメカがある場合はすぐに座らず POWER（主電源）スイッチを入れて、メカを収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。

### ⚠️ 注意

- リクライニングを倒したまま椅子に座らないでください。  
→背もたれやフットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により、事故やケガの原因となります。
- はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

## 枕の調節

枕は裏側についているマジックテープで位置を調節することができます。あらかじめ頭の位置に合わせてマッサージを行ってください。

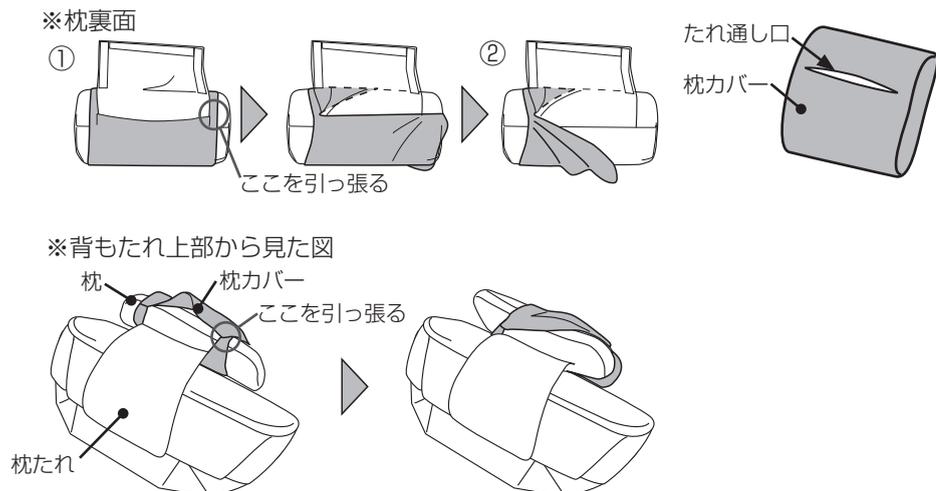


- 枕は正しい位置でご使用ください。位置によっては、自動指圧点検索がうまくいかない場合があります。

## 枕カバーの外し方

枕に付いている枕カバーを以下の手順で外すことができます。

- ①たれ通し口を上側に引っ張り、ずらします。
- ②たれ通し口の横を引っ張り、たれ通し口から枕を外します。



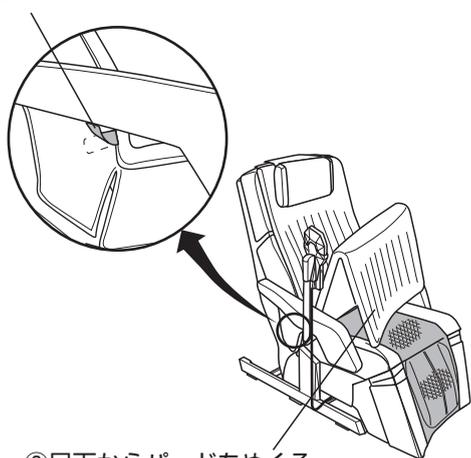
- ※無理にめくると枕カバーが破れることがありますのでご注意ください。
- ※取付けるときは逆の手順で取付けてください。

## パッドの外し方／付け方

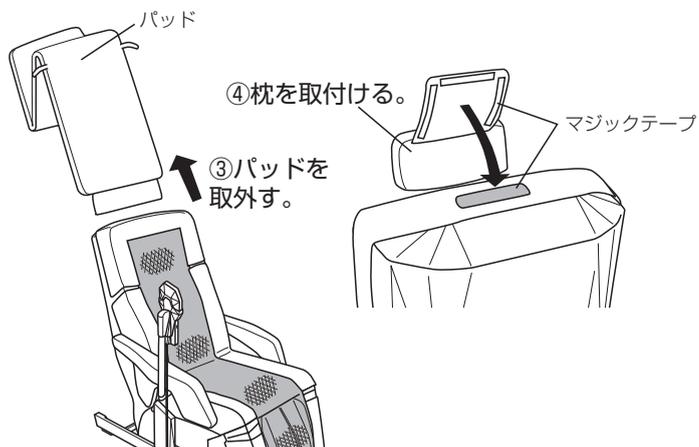
本機はパッドを外してマッサージすることができます。

### パッド全体を外す

①パッド横のマジックテープを外す。(左右)



②足下からパッドをめくる

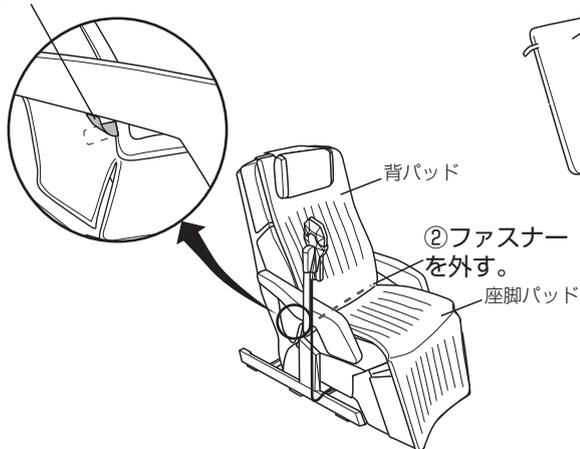


④枕を取付ける。

③パッドを取外す。

### 背パッドのみを外す

①パッド横のマジックテープを外す。(左右)



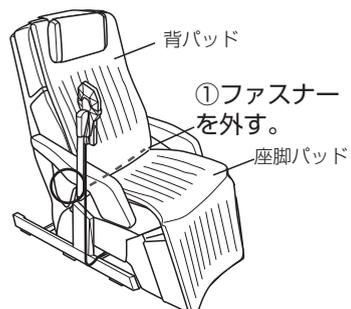
②ファスナーを外す。



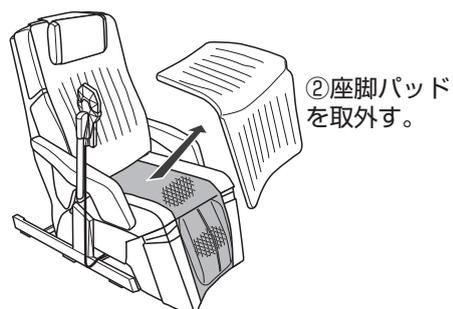
④枕を取付ける。

③背パッドを取外す。

### 座脚パッドのみを外す



①ファスナーを外す。



②座脚パッドを取外す。

### パッドを取付ける

取外しの逆の手順で取付を行います。

# 椅子の調節

## リクライニングの使い方

### 上下の調節

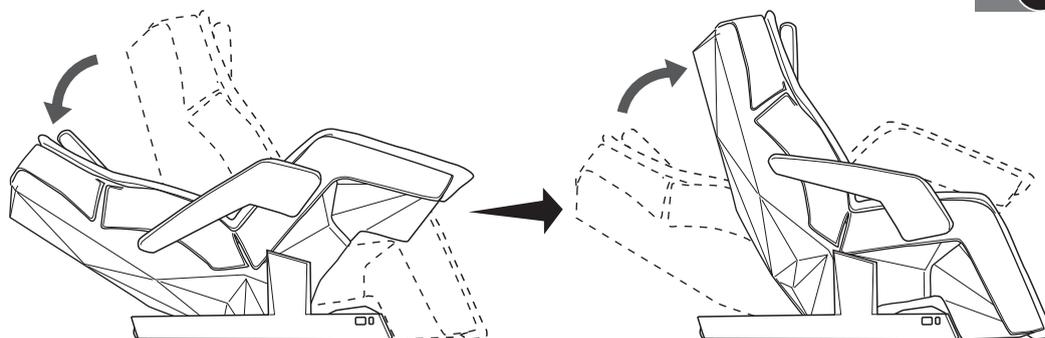
#### ■背もたれを起こす場合

リクライニングボタンの上側のボタンを押すことで背もたれを起こすことができます。

#### ■背もたれを倒す場合

リクライニングボタンの下側のボタンを押すことで背もたれを倒すことができます。

リクライニング



### 長押機能

リクライニングボタンを2秒以上押し続けることでリクライニングが自動で最大まで動き続けます。

■リモコンの入/切ボタンが「ON」になっていればリクライニングの上下調節がご使用になれます。ただし、急停止中はご使用にはなりません。

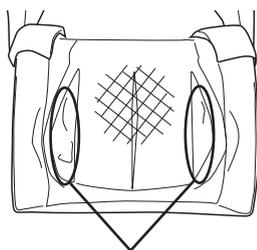


警告

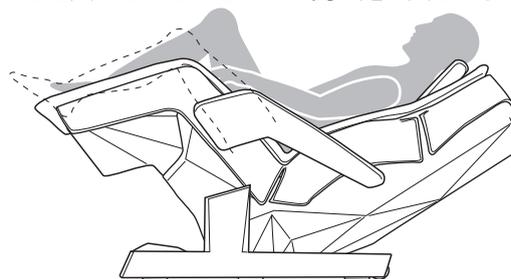
●背もたれを倒すときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

## 足裏コース時のフットの使い方

足裏コース時は下図のようにフットの袋状の部分にかかとを入れてメカのもみ玉の間に足が入るようにして使用してください。



ここにかとを入れる



## 使い終わったら

周囲に注意しながら、背もたれを完全に起こしましょう！

本体右前部の POWER（主電源）スイッチを「OFF」にしましょう！

コンセントから電源プラグを抜きましょう！待機電力がかからず節電（エコ）にもなります。



注意

- 使用後は必ず POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ず背もたれを完全に起こしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コード類に引っかかって転倒しないようにしてください。

# コースの種類と特長

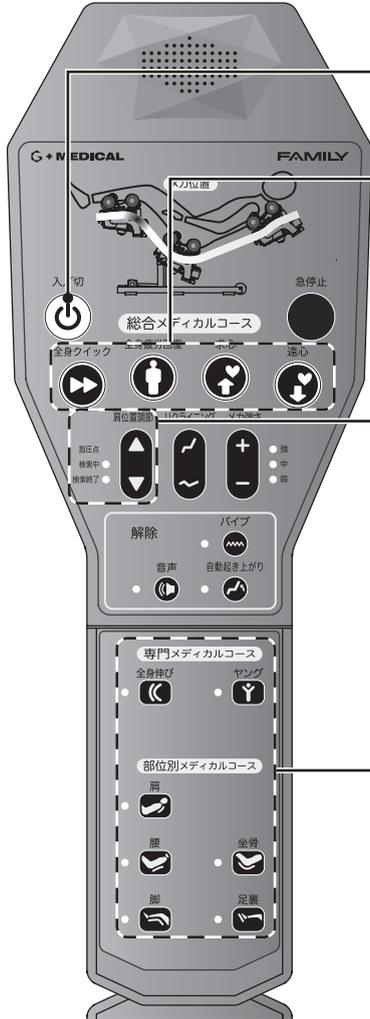
●疲労の回復、改善などを目的とした11種類のコースを用意しています。

総合メディカルコース	<b>全身クイックコース</b>
	短時間で全身の疲労回復をしたいときにおすすめのコースです。
	<b>全身疲労回復コース</b>
	全身疲労回復を目的としたコースです。 天柱（テンチュウ）から跗陽（フヨウ）までの全身の指圧点をひとつなぎでほぐします。
	<b>求心コース</b>
身体の末端から血流を心臓に送り返す求心法で、静脈の流れに沿った動作を中心に行います。 身体をリフレッシュしたいときにおすすめのコースです。	
	<b>遠心コース</b>
	心臓から血流を身体の末端に促す遠心法で、動脈の流れに沿った動作を中心に行います。 身体をリラックスさせたいときにおすすめのコースです。
専門メディカルコース	<b>ヤングコース</b>
	中学生以上の若年層向けに開発した独自コースです。 低刺激で短時間のマッサージを行います。
	<b>全身伸びコース</b>
	首から足先までの全身を心地よく伸ばすことを目的としたコースです。
部位別メディカルコース	<b>肩コース</b>
	肩周辺を中心にマッサージするコースです。
	<b>腰コース</b>
	腰周辺を中心にマッサージするコースです。
	<b>坐骨コース</b>
	坐骨周辺を中心にマッサージするコースです。
	<b>脚コース</b>
太ももからふくらはぎまでを中心にマッサージするコースです。	
	<b>足裏コース</b>
	足裏、土踏まずなどを刺激し、もみほぐすコースです。 ※足裏を指定位置に置き、マッサージを行ってください。

# 操作方法

## マッサージを開始する

各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいてマッサージを行います。



### 1 入/切ボタンを押します。

5分間入力がなければ自動的に電源が切れます。

### 2 お好きなコースを選択します。

リクライニングが※ゼログラヴィティ角度になるまで動きます。その後、指圧点検索中のランプが点灯し、指圧点の検索を行います。

【お願い】

深く椅子に腰かけ、楽な姿勢で枕に頭を置いてください。身体が浮いていると正確に指圧点を検索できません。

選出したコースを音声で案内します。

### 3 肩位置調節ができます。

指圧点検索後、検索中ランプが点滅している間、肩の位置を調節することができます。調節しなくてもよい場合はそのまましておきます。(足裏コースは肩位置検出は行いません。)

### 4 コースが始まります。

指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コースの動作中はマッサージの調節ができます。

### 5 コースが終了します。

動作が終了しメカが収納位置(脚部)まで戻ります。その後、リクライニングが起き上がり、リモコンの電源が切れます。収納中は入/切ランプが緑色に点滅します。

## コースの変更について

コース終了まで待つことなく動作中でも他のコースに変更することができます。ただし、コースの途中でも30分経つと、マッサージは一度終了するようになっています。

### コース途中で他のコースに変更した場合

はじめに検出した肩位置にメカが移動します。肩位置がずれていると感じた場合は検索中のランプが点滅している間に肩位置の調節をしてください。(足裏コースは肩位置検出は行いません。)

## コースの途中終了について

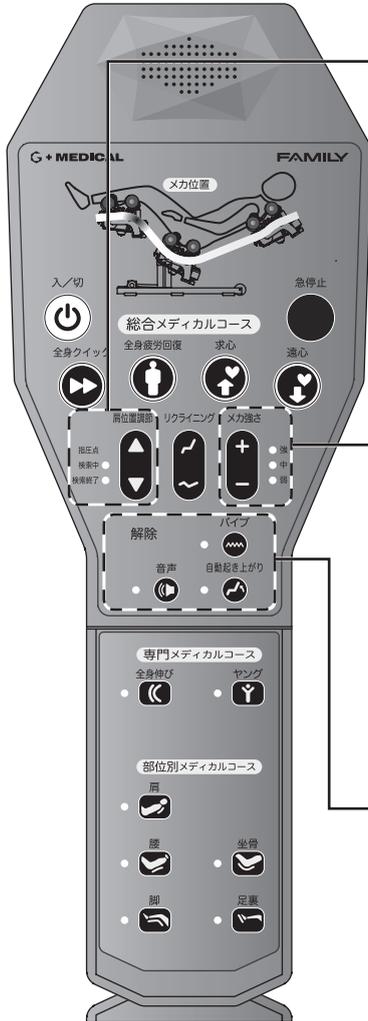
途中で終了する場合は入/切ボタンを押してください。収納動作を行った後、停止します。

**緊急時や動作中に異常を感じたときは**、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全を確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

## 注意

- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し『製品に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご相談ください。  
→ 強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。
- メカが上下する部分や、リクライニング等の可動部に手や足を入れしないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、プレスレット、指輪などのかたい物をつけて本機を使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。

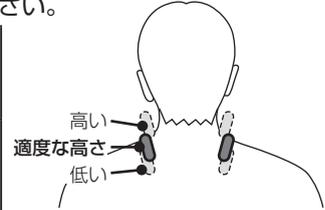
## マッサージの調節



### 肩位置調節について

指圧点検索時に肩位置が合っていないときは、検索中ランプが点滅している間に肩の位置を調節してください。

	▲	押している間メカが上に動き続けます。
	▼	押している間メカが下に動き続けます。



### メカ強さ調節について

コース中のメカの強さを「弱」「中」「強」の3段階に調節できます。

	+	メカの強さを強くできます。
	-	メカの強さを弱くできます。

※各コースの開始時のもみ玉の強さは「中」に設定されています。

### 解除ボタンについて

マッサージ中に次の3つの動作の解除ができます。

	音声	音声ガイダンスの解除ができます。
	バイブ	マッサージ中のバイブレーション機能の解除ができます。
	自動起き上がり	コース終了時に自動で起き上がる機能の解除ができます。

- ※各コースの開始時は「ON」に設定されています。
- ※解除時はランプがオレンジ色に点灯します。再度ボタンを押すことで解除を取り消します。
- ※自動起き上りを解除した場合はコース終了時に電源が一旦切れるため、再度電源を入れ直してからリクライニングを起こしてください。

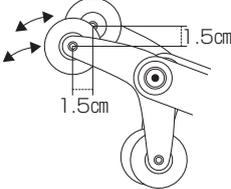
### メカ位置の表示について

メカ的位置をリアルタイムにランプで表示します。



# 故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）までご相談ください。

状態	原因と直し方	構造上発生するもので、故障ではありません。  点検後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。
左右のメカのもみ玉の位置がずれている。	交互たたき機構を採用しているため、構造上発生するもので、故障ではありません。 	
メカが脚部へ移動して止まってしまった。	オートタイマー機能により、マッサージ終了時にメカが体に干渉しないように脚部へ移動するようになっています。	
マッサージ中にメカが途中で止まる。	メカに必要な力が加わると、動きが止まる場合があります。体を浮かせぎみにしてご使用ください。（特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。）	
リモコンの入／切ボタンとコースのボタンが点滅している。	本体右前部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてから電源スイッチを入れ直してください。	
自動指圧点検索がうまくいかない。 (メカが肩の高さに合っていない。)	椅子に深く腰かけて頭を枕にあててください。指圧点検索直後に肩位置調節ボタンで肩位置を調節できます。	
リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。または電源が入らない。	次の点検を行ってください。 ①電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ②本体右側面の電源スイッチは「ON」になっていますか。 ③ボタンを2つ同時に押しませんか。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	ただちに使用を中止してください。	

サービスマン以外の方は分解や修理は行なわないでください。

お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』までご相談ください。



動作時の音

構造上やむを得ず発生するもので、性能などに影響はありません。

動作中は下記のような作動音がします。

たたきを伴う動作時の音	ゴトゴト音
もみ動作のもみ玉と布のすれる音	キュッキュツ音 ギュウギュウ音
メカの昇降、もみ動作時の音	ウィーン音
パイプレーション時の音	ブーン音
リクライニング昇降時の音	ウィーン音

## 安全のために商品の点検を

長期で使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店または、『修理等に関するお問い合わせ窓口』に点検をご依頼ください。

愛情点検



安全にお使いいただくために

施療部の布地は消耗品であり、耐用年数は3年です。(使用条件：1日30分、毎日使用した場合)。  
安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』での定期点検をおすすめします。  
ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。  
お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。  
点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。



# Q&A

**Q** ホットカーペットの上に椅子を置いてもいいですか？

**A** 火災のおそれがありますのでホットカーペットの上に置くのはおやめください。

椅子は重量物ですのでホットカーペットの発熱体を痛め、そこから発火するおそれがあります。

**Q** フローリングや床暖房の上に設置しても大丈夫ですか？

**A** 設置しても大丈夫です。

ただし、床をきずつけることがあるかもしれませんので、カーペットなどを敷き、その上に椅子を設置することをお勧めします。(畳等も同様です)

**Q** 体重が重くても大丈夫ですか？

**A** 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。

体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

**Q** マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

**A** 次のことを行なってみてください。

- 深く腰かけ背もたれに体重がかかるように座る。
- メカ強さボタンでメカ強さを「強」にする。
- パッドを外す。  
以上の方法でより強くマッサージを行う事ができます。

**Q** マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

**A** 次のことを行なってみてください。

- パッドをつける。
- メカ強さボタンでメカ強さを「弱」にする。  
以上の方法でより弱くマッサージを行う事ができます。

**Q** コースが終了したときにリクライニングが自動で動きますか？

**A** コース終了時には自動でリクライニングが起き上がります。

ただし、解除ボタンでリクライニングの自動起き上がり動作を解除している場合は起き上がりません。

**Q** 身長が150cm未満の人や180cm以上の人でも使えますか？

**A** お使いいただけます。

指圧点検索の際に肩位置が合わない場合がありますので、指圧点検索後に肩の位置を調節してください。

**Q** 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

**A** 感電のおそれがあります。ただちに使用を中止し、次の内容に従ってください。

- 本体右前部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にする。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

以上のことを行った上、お買い上げの販売店または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。

**Q** 1ヶ月の電気代はいくらですか？

**A** 1日30分、毎日ご使用いただいた場合、1ヶ月で約25円です。

(2011年 4月現在 当社調べ)

# 保管とお手入れの仕方

## 保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。



●直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

## お手入れの仕方



●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

### 【パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。



●ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

### 【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

### 【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などのお手入れは、傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

適しているもの	適していないもの

# アフターサービスについて

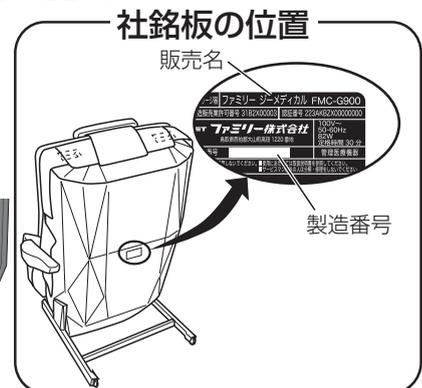
## 1. 保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。（修理の際、必要となります。）保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

## 2. 修理を依頼される時

修理を依頼される前に、17～18ページの「故障かな？と思ったら」をよくお読みください。点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。販売店にご依頼にならない場合は『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にご連絡ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
  - 2) 製品名・型番…この取扱説明書の仕様欄、または、本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
  - 3) 製造番号…本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
  - 4) お買い上げ日
  - 5) 故障の状態（できるだけ詳しくお知らせください。）
- 例) リモコンのボタンが右図のように点滅している場合は、どこのコースのボタンが点滅しているかをお知らせください。



- 保証期間中は  
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎている場合は  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間  
弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。（ただし、縫製部品は除きます。）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。
- アフターサービスについてご不明な点は  
お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にお問い合わせください。

# 仕様

販売名	ファミリー ジーメディカル FMC-G900
使用電源	100V ~
定格消費電力	82W
定格周波数	50-60Hz
定格時間	30分
電撃に対する保護の形式	クラス0 I 機器
もみ速さ	最小約 5 回 / 分      最大約 17 回 / 分
たたき速さ	最小約 184 回 / 分      最大約 500 回 / 分
上下移動速さ	最小約 2cm / 秒      最大約 4.2cm / 秒
マッサージ範囲	約 142cm
自動コース	総合メディカルコース    4 種類 専門メディカルコース    2 種類 部位別メディカルコース   5 種類
オートタイマー	約 15 ~ 30 分
リクライニング角度	水平面に対して約 110° ~ 約 152° 無段階 (電動リクライニング)
本体の寸法	幅約 84cm × 奥行き約 127 (160) cm × 高さ約 118 (70) cm 奥行き・高さの ( ) 内の数字は最大リクライニング及びフットレスト水平時
重量	約 81kg
外装布地	合成皮革
付属品	電源コード、リモコンスタンド、操作ガイド、 取付用ねじ (短) × 2 個、取付用ねじ (長) × 2 個、T 型レンチ、L 型レンチ
包装	1 梱包 / 1 台
類別	機械器具 (77) バイブレーター
一般名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDN コード 34662000) 管理医療機器
医療機器製造販売業許可番号	31B2X00003
製造販売元	ファミリー株式会社    鳥取県西伯郡大山町高田 1220 番地
製造元	ファミリー株式会社

製品に関するお問い合わせ窓口

0120-129-011

修理等に関するお問い合わせ窓口

0120-772-294

社団法人 日本ホームヘルス機器協会正会員  
健康空間を創造する



**ファミリー株式会社**

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1-3(ソーラ新大阪21 14階)

<http://www.family-chair.co.jp>

2011年 4月 1日 (第1版) 777928500